

機械器具 24 知覚検査又は運動機能検査用器具

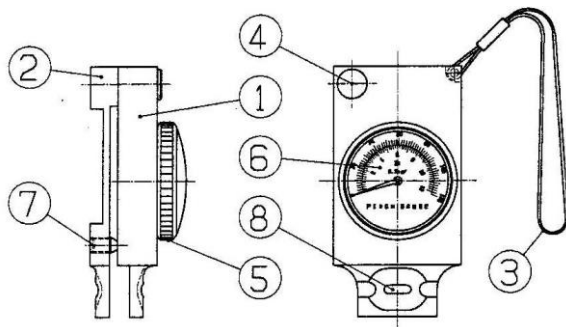
一般医療機器 握力計（JMDN 35021000）

ピンチメーター

【形状・構造及び原理等】

ピンチ部を指ではさんで、ピンチ力を測定する。

＜外 観＞



- | | |
|-----------|-----------|
| ① ケース | ⑤ 零点調整枠 |
| ② スライスアーム | ⑥ 荷重表示目盛板 |
| ③ ハンドループ | ⑦ 指針調整ネジ |
| ④ リセットボタン | ⑧ ピンチ部 |

＜仕様＞

測定範囲：0～120N（最小目盛 2N）
（0～12kgf（最小目盛 0.2kgf））

（6）使用前の目視確認や動作確認で損傷、劣化、変形、動作不良などの異常を認めた時は、使用しないこと。[故障した装置は、意図した結果が得られず、予期せぬ不具合を誘発させる恐れがある。]

【保管方法及び有効期間等】

＜貯蔵・保管方法＞

保管の際には、曲げたり重い物の下に置いたりせず、水濡れに注意し、高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名または名称等】

製造販売業者：不二精工株式会社
電話番号：052-652-0001

＜特約取扱店＞

特約取扱店：オージー技研株式会社
住 所：岡山県岡山市海吉 1 8 3 5 - 7
電話番号：086-277-7181

【使用目的】

患者の手・前腕の筋強度を測定、検査、調整する装置。

【使用方法等】

＜準備＞

- （1）ハンドループを手首に通して下さい。※ハンドループは落下防止のために用います。
- （2）リセットボタンを押して、零点調整をして下さい。

＜測定＞

- （1）ピンチ部を指ではさんで、ピンチ力を測定します。※最大許容荷重は 120N です。それ以上の荷重をピンチ部にかけないで下さい。
- （2）荷重表示目盛板にピンチ力の最大値が表示されます。
- （3）リセットボタンを押して指針を零に戻します。

【使用上の注意】

- （1）本製品を使用目的以外には使用しないこと。
- （2）落下防止のため、ハンドループを手首に通して下さい。
- （3）最大許容荷重以上の荷重をピンチ部にかけないで下さい。[正確な測定値が得られなくなる恐れがある。]
- （4）リセットボタンを押して零点調整を押した状態で測定を行うこと。[正確な測定値が得られなくなる恐れがある。]
- （5）荷重表示目盛板に傷が付いたり、指紋、ホコリ、その他で汚れないようにすること。[正確な測定値が得られなくなる恐れがある。]